

2023年 1月 8日 《 聖 餐 式 》

主 日 礼 拝

司 会 ②白川 達男兄

奏 楽

祈 禱 ②小山美枝子姉

賛 美 聖歌584番 ～シャウト！喜び叫べ/勝利・感謝・主に栄光～

使徒信条

聖書朗読 ローマ人への手紙8章31～39節

特別賛美 西 由起子姉

メッセージ 「私たちは圧倒的な勝利者」

石井 潤 牧師

聖 餐 式 賛美 「主イエスの十字架の血で」

献 金 聖歌229番 ～アメイジング・グレイス～

祝 禱

お知らせ 〔司会者〕

賛 美 賛美 「平和はじめて知った」

☆礼拝にお越しくださった皆様を心よりご歓迎いたします！☆
《今週のお知らせ》

★本日の礼拝では聖餐式の恵みを心より感謝致します！（午後1時から執事会）

☆今週の祈り会：○早天祈禱会、明朝6時。◎木曜祈禱会：①午前10時半、

②夜7時半（大和祈禱会ライブ映像）。 ○準備祈禱会：土曜夜8時。

★木曜午後2時から、上田市大手の石井兄姉宅にて家庭集会が行われます。

☆来週の日曜礼拝も4回行います。（司会：白川達男兄／祈禱：寺澤政枝姉）

☆一年に一回聖書を完読できる！ Bible Reading Plan [1/8ー/15]

Date	日	月	火	水	木	金	土	日
旧約	創世 20-21	22-23	24	25-26	27-28	29-30	31	32-33
新約	マタイ 6:19-	7	8:1-17	:18-38	9:1-17	:18-38	10:1-23	:24-42
チェック	〇〇〇	〇〇〇	〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇	〇〇〇

「私たちは圧倒的な勝利者」

～聖霊様に満たされる人生のすばらしさ～

「これらのことをあなたがたに話したのは、わたしにあって平安を得るためである。あなたがたは、この世ではなやみがある。しかし、勇気を出しなさい。わたしはすでに世に勝っている。」

ヨハネによる福音書16章33節

昨年の漢字は「戦」でした。ロシアによるウクライナ侵攻が2月24日に始まったからということでした。また、あるインターネットサイトでの調査による、シニア世代の方々によるアンケート結果によると、その他の漢字は「耐」だったり、「忍」がいずれも上位にランクインしたとのことでした。2019年から猛威を振るっている「新型コロナウイルス」による移動の不自由さからその苦しさが伝わってきます。また、各界の著名人へのインタビューから出てきた漢字は「救」という漢字。その回答をしたのは昨年、日本商工会議所の新会頭になった小林健(けん)氏で、2022年は大変な戦争が始まった年でもあり、そのことで、家を失い、故郷を失った人々が多くおられた、その方々は救いを必要としている人々。だから、2022年は救われなければならない人々が多く出現した年であったというようなことを語られていました。救いを与えなければならない年であったということ。本当にそうだったなあと感じました。私たちは自分たちの事で精一杯という状況がないわけではありませんが、そんな状況であっても、救いを必要としている方々がおられる。そのような意識を持つことは本当に大切なことだと思われました。

今年与えられたみことばは、イザヤ書60章1、2節。「起きよ 光を放て！ 主の栄光があなたの上にあらわれる」。私たちは主にあって圧倒的な勝利者であるというパウロの告白。それは、その後も続く、キリストの愛との関係の中で語られた勝利の宣言でした。私たちの愛する主イエス様の愛ゆえに、私たちは圧倒的な勝利者なのだということ。イエス様も上記のヨハネ16章33節で、「わたしはすでに世に勝ちました(新改訳)」と過去形で語られました。十字架に架かり、三日目に復活したのはこの後のことでしたが、すでに勝利したと語られました。それと同じように、私たちに与えられている主の栄光はすでに輝いているのだ！と信じることができるのです。また主は「あなたがたは世の光、地の塩となりなさい」とおっしゃったのではなく、「あなたがたはすでに世の光であり、地の塩です」と語られました(舟の右側1月号参照)。救いの何たるかも、勝利の何たるかも全く理解していないのにです！

私たちの見るべき所は、主ご自身です。栄光に輝いた主ご自身のご臨在に私たちは今すでに抱かれているのです。信仰の目をしっかり開いて、栄光の主を抱かれた私たち自身を意識しなければなりません。聖霊様に満たされるとはそういうことなのではないでしょうか。